

1992-93年度国際ロータリーのテーマ



まことの幸福は人助けから



Real Happiness is Helping Others

- 国際ロータリー会長 クリフ・ダクターマン ●第2560地区ガバナー 栗山 清
- 会長——内山辰策 ●副会長——上木六治
- 幹事——榎本 勝 ●副幹事——五十嵐総一
- SAA——渋谷正一 ●副SAA——松谷昊吉 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
- FAX 32-7095

出席者会員数

会員 74名中 44名

先々週出席率

94.44% (前年同期 88.73%)

今日のお花

赤カーネーション、ピンクカーネーション

ヴィジター

三条南より 吉井正孝さん、大竹光男さん

先週のメイクアップ

1/26 三条北へ 山本福七さん、渡辺勝利さん、荻野保和さん、渋谷健一さん、
小林敬典さん、五十嵐昭一さん、斎藤弘文さん、関本哲秀さん

1/26 鶴岡へ 加藤紋次郎さん

会長挨拶

内山(辰)会長

私の年度に成ってから7月より半期も過ぎ、各委員会の仕事も半分は消化したのではないかと思います。

今後の各委員会の予定を上げますと、親睦委員会は創立記念日及び夏のグルメ旅行。

4月25日は見附ロータリーの10周年があります。

見附クラブからの要望は、我がクラブより登録メンバー数を60%以上お願いしたいと申し入れが来ております。各委員会の皆様には多忙でしょうが、残された事業を全力を上げて行って下さい。

幹事報告 榎本幹事

◎妙高高原RCより

第5回妙高高原ロータリークラブ親睦スキー大会の御案内がとどいております。

とき 2月25日(木)
ところ 妙高高原町新赤倉温泉 新赤倉スキー場
登録参加料 会員、家族共 7,000円
登録締切り 2月15日(月)

◎第2回第4分区会長・幹事会のご案内がとどいております。

とき 2月18日(木)
ところ 三条ロイヤルホテル PM5:30~

2月のお祝い

- ◎会員誕生祝 4日 荻根沢隆雄さん 4日 関本哲秀さん
5日 川又嘉瑞範さん 10日 藤田説量さん
17日 加藤紋次郎さん 23日 滝沢富雄さん
26日 斎藤弘文さん 26日 伊藤広一さん
- ◎夫人誕生祝 7日 藤田 智さん(説量) 9日 藤田幸子さん(紘一)
9日 長谷川美智子さん(有美) 15日 上木キヨ江さん(六治)
- ◎結婚記念 22日 榎本 勝さん 25日 斎藤弘文さん 27日 渋谷正一さん
- ◎100%出席賞 6年 榎本 勝さん 3年 五十嵐寿一さん 1年 加藤征男さん

ニコニコBOX ￥6,000 1月27日分

- 内山(昭)さん 今月は我が家の前途に良い事がありました。有難うございました。今後もよろしくお祈りします。
- 小越さん 同じ委員会の西山さん、山田さんの卓話です。お二人共今日の為ずいぶん予習をなさったそうです。期待しております。
- 渡辺(喜)さん 先日16日より20日まで台湾へゴルフに行っていました。成績はよく無く、雨風で大変でした。陳志明とまわり、帰りに記念にドライバー1本を賞金3億達成記念品としてもらってまいりました。

- 内山(辰)さん 今度も健康で例会に出席することができました。ロータリーの社会奉仕活動に協力してボックスへ。
- 榎本さん 今度も健康で例会に出席することができました。ロータリーの社会奉仕活動に協力してボックスへ。

卓話

●西山徳厚会員

私の卓話のテーマは従^{タテ}の思想である社稷^{しゃしよく}を主題に選びました。この古めかしい言葉に強い印象を持ったのは、会津若松へ旅行し白虎隊の地を訪れた時のことであります。茶屋の姐さんが二人でレコードを鳴らし、黒紋付仙台平のはかま、わらじ履きで、キリリと針巻きをして勇ましく剣舞をさっそうと演ずるもので、興味深く見物しました。

その剣舞の時の詩吟の一節に「社稷亡びぬ我事を終る」と19人あまりが自刃して藩に殉じたのであります。切腹は武士のみに許された誇り高い死の選定だそうです。

「社稷」の言葉の意味は中国から発生した古い出来事で、土地神を社と言い、穀物神を后稷と呼び、社と后稷が並んでまつられ社稷の言葉を生じたそうであります。

この幕末の白虎隊の武士道は、鎖国の閉鎖社会に成立った純血サラブレッド的な考え方ではないかと思えます。

ロータリアンは互いに相手を思いやり、世界的な地坪的な考え方で物事を解決し、平和の為に役立てたらと希望します。

●山田富義会員

1. 自己紹介

私は、昭和23年9月20日生れ、44歳です。三条市林町に生まれ、現在も住んでいます。家族は、中学1年生の長女を頭に女の子が3人と妻の5人ぐらしです。たいした趣味はありませんが、最近では下手なゴルフに時々出かけます。

2. 会社紹介

昭和54年創業、60年会社設立、今年で創業14年



になります。名称は、株式会社 山田電気、資本金2,000万円、社員数12名、平成4年度 完成工事高22,500万円の小さな会社ですが機動力は抜群です。

3. 私のあゆみ

燕工業高校電気科卒業後、東北電気工事（現在のユアテック）に入社、燕の電気工事屋さんを経て、昭和54年31歳の時に独立。山田電気商会の名称で営業を開始しました。

当時は、第2次オイルショックの影響で不景気の始まりでした。独立してみたものの仕事もなく、一時はどうなるかと思ひ悩んだ事もありました。そんな時、ある社長さんから、北陸自動車道、新地蔵トンネル内の防災工事の仕事を頂き、大変、喜んだことを今でもよく覚えています。その後、景気も上向き、社員も1人増え、2人増え……

現在では、入札指名に加わる事もできる用になり、大きな仕事も手がけさせて頂き、後に形として残る、仕事のすばらしさも実感しています。

4. 電気工事業について

大きく分けて、発電設備、送電設備、変電設備、配電設備、内線設備の5つの分野に分けられます。

一般に電気設備業と言われているのは内線設備のことで、後の4つは電力関係の設備です。

内線工事の中でも、照明、コンセント、工場・ビル等の変電、火報、放送、弱電、空調などの設備があります。

近年、電気工事も多用化し、住宅でも200Vの機器などの普及もあり、電気のない生活はとうてい考えられません。従って、私共の仕事は将来も明るい見通しだと思います。

5. 私の目標

信頼できる人間関係を築く事を目標にしています。会社間では社員が増えるにつれ、特に大事なことだと実感しています。会社だけでなく家族はもちろん、信頼できる友人が多くもてるよう努力して参りたいと思います。今後共御指導をよろしくお願い申し上げます。

会員家族紹介

●西山徳厚会員

私の係累は、材木関係者が多く、私も当初「鎌」や「のみ」の柄入、操屋といいますが木工屋を習い、父と共に働きました。段々業態を変えて、木箱屋になり、時代の流れで木箱からダンボール箱を我流で始め、35歳の時に社長の肩書きを付けました。始め機械を入れても、材料を買う金がなく、2年程下請け仕事をしておりました。19年前現在地、西潟へ工場を作りました。何回も建物を継ぎ接ぎで足したり、土地を買い足して来ました。

その間1歳年下の女房は、良き家内として、又良き戦友として私の座右にあります。商売商売で男の子を2人だけ作りました。今、会社で専務、常務として手伝って居ります身内の甘さに溺れないよう自戒しております。私には、女の子がいませんでしたが、孫が女3人男2人おまして、とても満足しております。私の家は、常に大家族で郵便局の標準表札で入り切れず最近まではみ出しになっていました。

(株)西山カーターのロゴは、『信頼を包む』になっています。

ダンボール箱で、皆様の大切な商品を!!信頼を間違いなくお客様にお届け出来るよう、暖かく包ませて頂くことを無上の喜びとし、ロータリーの新入会員として皆さんの信頼にお答えしたいと勉強します。

●山田富義会員

妻の旧姓も、山田で、山田どうしの見合い結婚でした。

昭和54年4月29日に結婚し、15年になります。

今までは仕事におわれて、出かける機会も余りなかったのですが、最近、やっと家族で出かける事も多くなりました。

昨年の11月に妙高山中の露天風呂に入ってきたのが、大変気分良く、印象的でした。



妻 幸 恵 39才
 長女 朝 子 13才
 次女 絵美子 10才
 三女 聡 子 8才

三人の娘の成長が楽しみでもあり、心配なようでもあります。

粗大ゴミ…妙高へ

去る、1月15・16日の二日間、休日ともなると粗大ゴミ扱いにされそうな会員6名にて妙高は赤倉スキー場へ行ってきました、ソコソコの天候にも恵まれ参加者全員、『スキーは楽し』を味わいましたと言いたいのですが残念ながら一日目に外山さんが足を痛めてリタイヤしましたので二日目は5名で滑りました、皆さんアフタースキーも結構エンジョイ出来た様子で、お互いに本当にお世話になりました。機会があったら又企画をするそうですのでご参加をお願い致します。



今回の参加者は外山一郎君、佐藤武君、五十嵐寿一君、松谷昊吉君、佐野勝栄君、荻根沢隆雄君 計6名

外山さん、痛めた足『お大事に……』



2月3日例会 卓話 第4分区代理 梨本清一殿

2月10日例会 卓話 英語講師 モニカ・リンデマンさん

2月17日例会 卓話 小林九満太会員